



しらた みちこ
白田 美智子

1958年12月10日生まれ。
趣味は家庭菜園で、大根や白菜、イチゴなど全11種類を育てている。今後はハウスを建てて、ブドウに挑戦する予定と話してくれた。

自分ができることを一生懸命に

白田さんは、猿払村ご出身で酪農業を営んでいました。昔は、業者に作業を依頼することもできなかったため、すべてを自分たちの力で行っていたそうで、トラクターを運転して作業することも多くあったそうです。酪農の仕事で印象に残っていることを聞いてみると、放牧した牛を牛舎へ戻すときに、走って追いかけて、牛と競争したことが楽しかったと笑顔で話ってくれました。

現在は、施設園芸ハウスにて、イチゴの収穫やパック詰めなどのお手伝いを行っています。作業はとても楽しく、ここでの経験が趣味の家庭菜園でも活かされていてとても勉強になっていると話してくれました。これからは、イチゴを使ったジャムやジュースなど、ホ

タテや牛乳に次ぐ新たな特産品が生まれることを期待しているそうです。

猿払村について聞いてみると、昔は砂利道が多かったが、現在はしっかりと道路が舗装されているので、とても快適に過ごせるようになったと感じているそうです。また村に対しては、シカ対策にもう少し力を入れてほしいと感じているようで、ただシカの駆除頭数を増やすこともそうですが、その後の処理を行う環境についても整備してほしいと感じているそうです。

最後に、今後の村を担う若者へむけて「どんなことでもいいから自分ができると思ったことを一生懸命に挑戦してほしい」と言葉を贈ってくれました。



㊦ 9月1日(水) ㊧ 鬼志別小学校
災害時の「生きる力」を育む日

猿払村総務課情報防災係の長屋係長を講師に、防災への意識を高めることを目的とした「1日防災学校」が開催されました。4・5年生の授業では、段ボールベッド・エアベッド・屋内型テントの設営を4グループに分かれて実施しました。ベッドは、テキパキと進めて10分程度で完成。テントの設営は、少々苦戦していましたが、先生たちの力を借り、児童で協力しながら完成させました。テントは、立ったまま何人も入ることができる大きさで「思った以上にでかい!すごい!」との声がありました。



㊦ 8月23日(月) ㊧ 保健センター
安心安全の地域を目指して

地域包括ケアシステム連携会議が行われ、村長、副村長のほか村内医療介護施設の職員が集まり、猿払村の医療・介護の将来を見据えた話し合いを行いました。
はじめに宗谷管内の感染症対策状況を確認しながら、各施設の状況を共有。その後は、病院佐藤院長より、将来の展望について説明があり、「それぞれの施設とうまく連携を取りながら、介護福祉の充実した安心して暮らせる地域を作りたい」とお話がありました。

時代の立役者と
未来を担う若者

紡ぐ時代

つながる未来

今と未来のインタビュー

自分の好きなことを仕事に

宮尾さんは、生徒会に所属し書記を務めています。今年の体育祭では、楽しい体育祭にしたいとの思いから、生徒会みんなでアイデアを出し合い、「借り物競争」ならぬ「借り人競争」に挑戦。今までやったことのない競技のため、ルールも自分たちで考えました。生徒からは好評で、成功できてよかったと笑顔でした。また、生徒会活動を通して、アイデアを考えて実行する力がついたと話しています。

現在は、受験生なので勉強を頑張っているとのこと。絵を描くことが好きな自分に合った勉強法として、わからない言葉を調べてまとめ、それを漫画にして覚えているそうです。最近では、苦手な社会で出た「貿易摩擦」について調べ、日本とアメリカをキャラクター化

するなど工夫をして漫画を描きました。先生からは、授業で使いたいという声もあり、うれしいと話していました。

絵を描くようになったのは、中学1年生のころから。将来は、絵の仕事をしたいと夢を語ってくれました。そのためにも、高校で美術の専門的な知識を身につけていきたいと意気込んでいました。

猿払村は、広くて自然を感じられるので好きとのこと。ただ、娯楽がないのでカラオケボックスができたらうれしいと話します。

最後には、自分は面倒くさがりなところがあるので、仕事をさぼったりしない大人になりたいと笑顔で話してくれました。



みやお あすか
宮尾 明日香

拓心中学校3年生。
文化部副部長。最近ハマっている漫画は「幸色のワンルーム」。学校祭前日祭の「のど自慢」では、『夜に駆ける』を歌い優勝した。



㊦ 9月8日(水) ㊧ 役場
環境整備活動に感謝を込めて

村長より株式会社富田組様へ感謝状が手渡されました。
この感謝状は、社会貢献活動の一環として、浅茅野小学校敷地内作業車乗り入れ箇所の歩道段差解消のため、歩道縁石撤去とスロープ化、路面舗装改修を行い、本村の学校教育施設環境整備がスムーズに行えるようになったことに感謝の意を込め、贈られました。



㊦ 9月5日(日) ㊧ 保育所
元気いっぱい、運動会!

鬼志別保育所運動会が開催されました。コロナウイルス感染症対策のため、クラスを2組に分け行われましたが、子どもたちは保護者やご家族からたくさんの声援を受け、グラウンドを元気いっぱいかけ回っていました。年長代表による選手宣誓のあと音楽に合わせて準備体操、徒競走や玉入れなどの競技を行い、運動会の最後には縦割りクラス対抗リレーで会場全体がとても盛り上がっていました。